



今日の記念写真(L版)を貼って、大切な思い出を残しましょう。

Message



祝 お食い初め

_____ ちゃん 100日のお祝い

_____ 年 _____ 月 _____ 日



今日は _____ ちゃんのお食い初め。

生まれてきてくれたあの日から、もう100日程がたちました。

これから先ずっと、食べることに困らず、健康に育ちますように。

家族みんなで成長を願う、大切な日。



お食い初めとは、新生児の乳歯が生え始める生後100日頃に「一生涯、食べることに困らないように」との願いを込めて食事をする真似をさせる伝統行事です。「真魚（まな）始め」または「食べ初め」、初めて箸を使うので「箸揃え」「箸初め」と呼ばれるほか、祝う時期が100日前後であることから「百日（ももか）の祝い」「歯がため」と呼ぶ地域もあります。

お食い初め、いただきます

お食い初めの順番

①赤飯→②お吸い物→③赤飯→④鯛→⑤赤飯→⑥お吸い物
この一連の流れを3回繰り返す、最後に「歯固めの儀式」を行います。
実際には、まだ食べられませんので、真似をしてあげるだけになります。

食べさせ役は、年長者

家族の中で最年長者が、赤ちゃんへ食べさせる真似を行うと言われています。
男の子なら男性が、女の子なら女性が、自分の膝の上に赤ちゃんをのせて食べさせる真似をしてあげます。



想いのこもったお料理

● 歯固めの石

石のように丈夫で健康な歯になりますようにと願い、歯固めの儀式を行います。歯固めの石をお箸でふれて、そのお箸で赤ちゃんの歯茎にやさしくふれてあげます。



◆ 尾頭付きの鯛

鯛は神様への献上物としても使用される縁起物。また、頭から尾までいただくことから「最初から最後まで人生をまっとうする」という長寿の願いが込められています。



大切な記念日を彩る器

■ 男女で違う、食器の色

食器は正式には漆器で高足の御膳にしつらえます。
器の漆の色も赤ちゃんの性別で異なり、一般的には男の子は内外ともに朱塗りの器、女の子は外側が黒塗りの器、内側が朱塗りの器を使います。
(地域によっては逆のところもあるようです)



男の子用



女の子用